

1. IRC、掲示板への反応

- ・ 設計図（試験用の製作を見込んでいた真空チャンバー）
- ・ SOMESAT についての概要説明
- ・ 会員名簿のフォーム
- ・ 会則の草案
- ・ 試験結果報告書のフォーム案

などがありこれを見る限り、組織としての成果物をこうやって残そうと言う当時の考えが見えてきます。

会則、会員名簿等についてですが、まだ個人で保管はしています。（その後リバイスも何度か）

当時は、「こういう活動ならこんなものが必要では」と各人が自己の経験からめいめい作成しては出していたものの、会として様式を定め、暦年で蓄積、参照できる状況にする事への意識が少なく、「それっぽい物」どまりで終わっていた記憶があります。（そしてその後、SOMESAT での活動の中心はイベント出展へとシフトしてゆく）

2. 原因の確からしさについての確認と対策

※以下は、hem の視点からなぜなぜ分析を試行、対策案までを（案）として記載するものである。

1. 目標がないから何をしたいかわからない

(ア) なぜ：目標が何かわからない

① なぜ：目標について調べていない

→×自分で開発する以上、自分の担当したい範囲は知っているはず（要素開発であっても）

② なぜ：直近の目標はともかく、目の前の目標以外の目標（関連分野、次のレベルでのイベント、最終的なゴールまでの流れ）などがわからないので、他に今何を必要があるか、次に何をすることがわからない（実例：新人が来て、誰も何をやってほしいかも言えない状況）

1. なぜ：プロジェクト全体の過程や進捗が可視化されていない（実際ない）

(ア) なぜ：過去にプロジェクト全体を可視化する試みはあり、枠組みは示されたものの、実態の開発と全体案を結び付け、組み替える作業が行われなかった（実例：超電磁 P 案、ezshooter 案がそのまま立ち消え）

- ① なぜ：誰も担当者がいなかった。（実例：誰しもが自分の開発を進める意識が強く、全体案との調整の場が持たれることもなく（開発の報告や新規の提案、未解決の課題の議論に終始）、その内開発報告自体が停滞化した）（終）

根本原因(案)：目標を確認するために必要なプロジェクトの全体案の確立及び全体案の開発状況に合わせた修正や組み換えについて、誰も担当しなかったから。

2. 手順がないから 1 ページ目からつまづく

(ア) なぜ：直近の目標はともかく、目の前の目標以外の目標（関連分野、次のレベルでのイベント、最終的なゴールまでの流れ）などがわからないので、今の開発をどこまで仕上げるか、次に何をすることがわからない（実例：各個人の宣言以外開発の終了も状況もわからない現状）

- ① なぜ：プロジェクト全体の過程や、今取り掛かるべき課題が可視化されていない（実際ない）

1. なぜ：そもそも SOMESAT のメンバーは未経験者が殆どのため、（各人の企業での製造業の経験があったとしても）プロジェクト全体の状況把握方法や報告のノウハウが共有されて無い（実例：誰かが報告方法や進捗管理や報告様式を作ったとしても、定着しなかった）

(ア) なぜ：情報共有進捗管理や報告等のルール作りに成功していない（実例：IRC で報告があっても、過去を参照する方法や今後の予定が見えない現状）（終）

根本原因(案)：今手を付けるものが何かという現状を確認するために必要なもの（プロジェクトの全体案、報告や進捗確認のルール）の作成について、全員の共有したルールがなく、可視化できていないから。

3. 中心人物がいなくなって衰退

(ア) なぜ：中心人物が取りまとめ、進捗管理を進めることで、初期のプロジェクトは進行していたから（実例：Denzi さんの毎回のまとめと修正）

- ① なぜ：全体の進捗管理について、中心人物以外に代われる人間が当初おらず、その後も新しい中心人物、分担制による管理のどちらも成功しなかったから

(実例：Denzi さん脱退後の開発の停滞、wiki の更新停滞)

1. なぜ：メンバーは基本的に全員自分の担当分野を持っており、(必要性を理解していたとしても) 進捗管理について代行する余裕がなかったから
 - (ア) なぜ：進捗管理は (ある程度把握している一部のメンバーを除き) 自分の興味のある分野以外についても把握し、管理する必要があることから、自分の開発以外の負担になるから (実例：)
 - ① なぜ：SOMESAT の多くのメンバーは「自分のやりたい開発」の為に集まっているのが根本のため、他分野の優先順位がどうしても下がるから

根本原因：自分のやりたい開発を止めてまで進捗管理に専念する人間がおらず、結果的に進捗管理が放置されたから。

↓以下に対策案

根本原因(案)：目標を確認するために必要なプロジェクトの全体案の確立及び全体案の開発状況に合わせた修正や組み換えについて、誰も担当しなかったから。

→ (組織として) プロジェクト全体案の担当者を設定し、全体案の確立と進捗に合わせた修正に専任で従事させる。

→ (メンバーとして) 担当者と協議し、実態に見合った全体案への改定に協力する

根本原因(案)：今手を付けるものが何かという現状を確認するために必要なもの (プロジェクトの全体案、報告や進捗確認のルール) の作成について、全員の共有したルールがなく、可視化できていないから。

→ (組織として) 必要なものについて確定し、現状を全員が見られる形に編集、公開する。
(必要であれば、専任の担当者を選定する)

→ (メンバーとして) 自分の過去の履歴、現状について余すところなく公開し、何をしたか、何をしていないかにつて明確にする。

根本原因：自分のやりたい開発を止めてまで進捗管理に専念する人間がおらず、結果的に進捗管理が放置されたから。

→ (組織として) 進捗管理を全体で行えない以上、専任の担当者を設置して、管理する

→ (メンバーとして) 進捗管理が各人で自主的に進められるようにするために、日々の進捗報告と共に自動化のための準備を進める

対策案の当面の実施方法について

- ・プロジェクト全体案について
- ・現状把握について

過去に、「今の状況がわからない」という事で各人の MTG、掲示板ログを自分で引っ張り出して、ソートできるようにした資料があります。(2013年1年分のみ)

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
44		無線系	無線回路	検査室	2012/12/14		DBG制作をすこぶつ開始。100MHz帯用チェックケースに中身が見える形をモジュール化して組み込み予定。カメラは市販品を用い、解像度低。電源は特殊なからhayaasaの充電電池が入らず。検査室。無線回路は別機はFSK & CWの増設電源にて実装予定。回路、構造図、写真などは随時作成。発表予定。
45		無線系	無線回路	検査室	2012/12/21		FSKトランスミッタのマニュアルと格闘中...読めない文字はないけど...ちなみに聖書がミク7hMORF506という名前で見つかったらしい...配線は終わったので順次実験予定。
46		無線系	無線回路	検査室	2012/12/20		ユビキタに行けません...どうやら年末年始もお仕事になりました...ちょっとだけ報告事項:現在の実験回路はこんな感じですよ>> http://www.newon.org/kikyoya/micr1506/DSCF1148.JPG http://www.newon.org/kikyoya/micr1506/MORF506_test.jpg
47		無線系	無線回路	検査室	2013/1/18		報告おたふし
49		無線系	無線回路	検査室	2013/1/25		すみません。多忙すぎて進んでいません...以上です
52		無線系	無線回路	検査室	2013/2/8		ようやく管理組合役員の仕事が完了することが確定しました。というわけで、来年は本業に専念可能となりました。どうもいろいろ、各種計測器を期間なしで借りたことでもできました。ごめん、ごめんごめん。以上。
62		無線系	無線回路	検査室	2013/2/8		手元に乗ってきた計測器類を引換えるように場所など変更(集まりました)前につけていた実験回路の絶対的な性能をみていろいろ反省...といったところ。以上。8#2832 <@omesat.kyoya> 実験回路っていろいろ、測定関連ですか? 9#2833 <@omesat.kyoya> 無線関連も、いくつか確認しましたが、ノイズ性能とかいろいろ... 9#2833 <@omesat.kyoya> それとも通信システム用の回路? そーですかーここが繋がったとかがありますか? 9#2834 <@omesat.kyoya> 電源とスペア電源をいろいろ試してみたら、電源とスペア電源で動かすのがいいみたい...<初期のマルチメータと周波数計、スポンスアナライザ、PC電源 http://www.newon.org/kikyoya/photo/DSCF1278.JPG http://www.newon.org/kikyoya/photo/DSCF1279.JPG http://www.newon.org/kikyoya/photo/DSCF1271.JPG とりあえず電源の容量化が出来るようになったので、過去の問題などを取り下けていこうと思います。どうもすみません。以上。
63		無線系	無線回路	検査室	2013/2/8		そろそろ来...というわけで手元の計測器をまとめてみた。低周波発振器 クラウド AG-204D<た、い前に買ったマルチメータ アナライザ TR6846<しばらく使ってたのを復活マルチメータ アナライザ 84401A<電源機、どこへ行っても通用する周波数スポンスアナライザ NF FRA5097<借り物だけど15MHzまでの特性測定に詳しい最強スペクトラムアナライザ HP 8594E<TQ付、3GHzまでオシロスコープ ショコイ 9314A<4現象400MHz高帯域帯域幅 カレント S221<これがないとGFNとかのはんたつがは無理電源 アダルト E2631A 出力安定化電源

これをさらに追加してゆくことで、過去の各人の履歴は蓄積されるので、ここから編集、整理、加除を加えたいうえで wiki 等に掲載し、公開すれば、現状把握のための基礎資料にはなると考えられます。

(1週間に2~3週が限界なので、2009年までさかのぼるにはそれなりに時間を要しますが)

- ・進捗管理担当者について

法人化にせよ、経理問題にせよ、組織の実態が固まらない事にはあやふやにしかすすめられない事を考えると、

今一度、事務系としての検討を一度停止し、上記現状把握・進捗管理などに専念することが、自分の本来業務たる事務作業の地盤固めの為にも不可欠なのでは…?

と先日 sizuya さんとの skype チャット中に考えたり。